

みなみさんりく 議会だより



No. 51

平成 30 年 11 月 1 日発行

特集

発展への足がかりに!

P2

第11回 県北地方町議会議員交歓会



《表紙》県北 6 町の議員が集う場で町の無形文化財である、行山流水戸辺鹿子躍りが披露された。

平成 29 年度決算審査 ————— 〈決算審査〉 P 4
町長・副町長 3 か月の給料減額 ——— 〈臨時議会〉 P 7
危機管理課を総務課に統合へ ——— 〈議案審議〉
入谷公民館設計業務など ————— 〈補正予算〉 P 9
ここが聞きたい ————— 〈一般質問〉 P10
放射性物質汚染牧草処理の安全性調査 — 〈特別委員会〉 P18
8 月臨時議会・9 月定例議会 ——— 〈議案一覧〉 P20
まちづくりへの提言 ————— 〈委員会報告〉 P22

特集

発展への足がかりに！

平成 29 年度決算認定

一般会計

平成 30 年 9 月定例会は、4 日から 19 日まで開催されました。平成 29 年度決算審査特別委員会を設置し、一般会計と特別会計について予算が適正に執行されたか、それによりどのような行政効果があったかなど、慎重な審査がおこなわれました。その結果、一般会計は賛成 8、反対 6 の賛成多数で認定され、特別会計は全会一致で全て認定されました。→P.21

【歳入】318億1,294万円

【歳出】297億6,174万円

【形式的収支】20億5,120万円 【実質収支(黒字)】12億3,808万円

【繰越明許】6億9,303万円 【財政調整基金へ】6億5,000万円

【事故繰越】1億2,007万円 【30年度へ繰り越し】5億8,080万円

総括質疑

問 (後藤伸太郎委員) 人材育成は重要課題だが、どう育成してきたのか。育ってきているのか。

答 国、県との連携や、予算額もまったく違う環境の中で仕事をこなす、スキルアップしている。職員同士のコミニケーションも含め、研修等人材育成の道を探っていく。

問 (及川幸子委員) 監査委員による例月出納検査、随時監査等で不適切な事務処理を発見できなかったのか。

答 例月出納検査は預・貯金通帳、現金等が間違いなくあるかを主眼におく。随時監査は、事業の本身に関する精査である。重大な事案を発見するだけ。

問 (今野雄紀委員) 職員一丸で取り組んでいきたいつかの柱があるが、胸を張れる効果が評価できるものは。

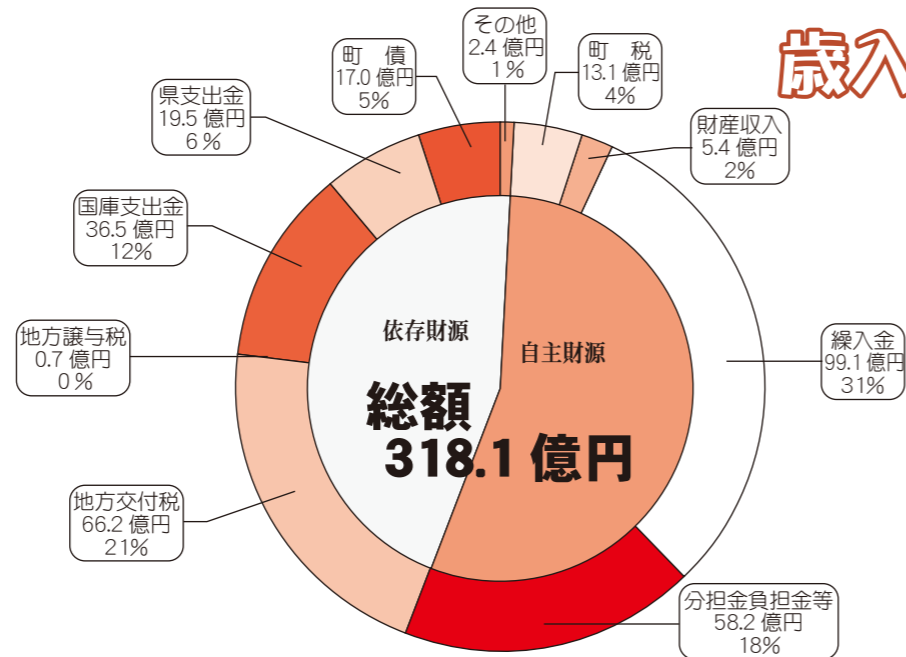
答 官民挙げての大きな成果は、震災前年 108 万人だった観光客数が、昨年 140 万人を超えたことである。

問 (千葉伸孝委員) 南三陸病院は 1 億 200 万円の赤字だが、一時的なものか。見通しは。

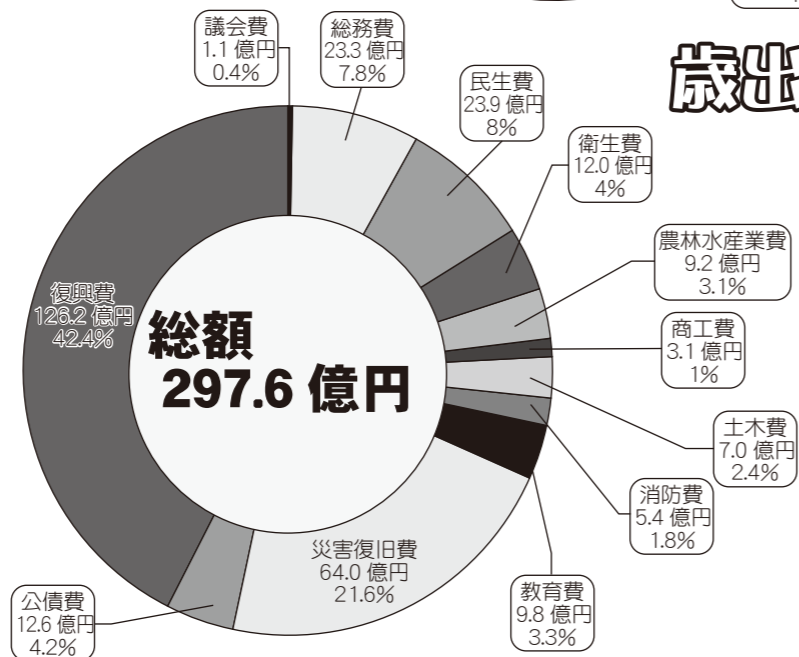
答 一般会計から年間 3 億円繰り出している。町民の安心・安全を担保してもらっている。将来的な財政の問題もあるが、経営には医師も含め頑張っていた。

問 (資料提示はない。)

歳入



歳出



一般会計認定への討論

反対

千葉伸孝委員
志津川、歌津地区の復興事業推進が不均衡だ。総合支所機能の縮小による住民サ

賛成

菅原辰雄委員
一日も早く復旧、復興を完遂し、町民が安心して暮らせるまちづくりに確実な

特別会計

水道事業…給水人口・件数も減少傾向だが、水産加工場・スーパーの再建に伴う有水の増加により、純利益確保

病院事業…入院・外来患者数ともに増だが、損失発生

事業	歳入	歳出	収支
国民健康保険	26億9,274万円	23億4,815万円	3億4,459万円
後期高齢者医療	1億4,101万円	1億3,757万円	343万円
介護保険	16億6,339万円	15億7,122万円	9,217万円
市場事業	4,062万円	3,194万円	867万円
漁業集落排水事業	6,587万円	4,111万円	2,475万円
公共下水道事業	2億8,477万円	2億5,918万円	2,559万円

事業	収益	費用	事業損益
水道事業	6億 70万円	5億6,526万円	3,543万円
病院事業	20億 1,831万円	21億4,794万円	△ 1億2,962万円
訪問看護ステーション事業	4,319万円	4,162万円	157万円

《一般会計》

歳入

今後の税収の展望は
〔町税・地方消費税〕

〔後藤伸太郎委員〕町民税の動向は復興のバロメータだが、全体的にどう捉えているか。

〔答〕個人、法人ともに町民税はピークにきている。

〔問〕（今野雄紀委員）消費税増税を控えるが、地方消費税交付金等の今後は。

〔答〕増税に伴い、地方分も1・7%から2・2%へと変更される。使途は社会保障に限定。

ふるさと納税をめぐる動き
〔寄付金〕

〔後藤伸太郎委員〕企業版ふるさと納税による寄付額が大幅減だが。

〔答〕昨年の2割にとどまった。一層の努力をする。

〔倉橋誠司委員〕ふるさと納税に対する返礼品に、3割を超えるものがあると総務省から指導されたというが。

〔答〕返礼品全体で見れば、調達は11%で指摘には当たらないと考えるが、一部返礼品の高いものに関しては見直す。

貸付金の返済は
〔諸収入〕

〔菅原辰雄委員〕災害援護資金の返済状況は。

〔答〕計140件、3億9000万円ほどを貸し付けており、1億5000万円ほどが償還済み。計画通りの償還ができていないケースもある。

歳出

住民サービスの向上を
〔総務費〕

〔山内孝樹委員〕歌津支所への各種届出に関して、休日の受付状況は。

〔答〕死亡届などは受け付けていない。日曜開庁の状況はホームページで公開している。

〔問〕（今野雄紀委員）道路の補修等の要望に対し効率を上げるため、SNS等を使って情報を集める取り組みをしては。

〔答〕スマホのGPSと連動し破損箇所を通報するようなシステムもあると聞くが、導入には課題も多い。対応にあたる体制作りが重要なので、意を用いて取り組み。

〔問〕（千葉伸孝委員）おら婚活事業のあり方とは
〔総務費〕

〔千葉伸孝委員〕おら婚活事業は今年度1件採択されているが、地域の人間関係が深く関わらないのではと思う。

その中で地域の有力者を巻き込んで、婚活事業を展開しては。

〔答〕婚活事業は今年度1件採択されているが、地域の人間関係が深く関わらないのではと思う。

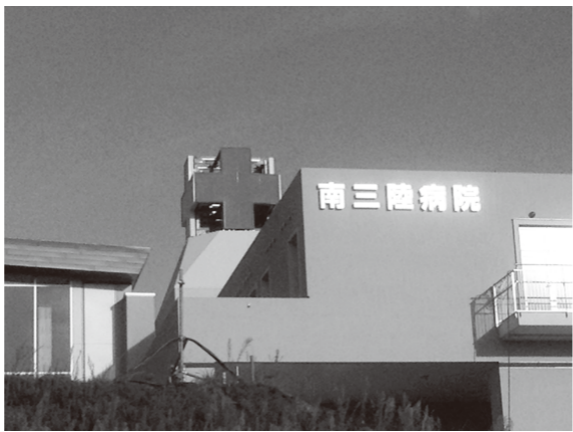
衛生管理に多額の費用が
〔衛生費〕

〔後藤伸太郎委員〕ごみの収集に関して費用がかかり過ぎていて。このままでは目標到達は難しいのでは。

〔答〕ごみの発生抑制のため、ごみ袋の有料化なども検討している。

〔問〕（菅原辰雄委員）斎苑の老朽化対策は。

〔答〕長寿命化のためには定期的な手入れが必要で、今年度、炉の改修などを計画している。



予防接種の啓発を

乳幼児の健康を守ろう
〔衛生費〕

〔須藤清孝委員〕予防接種の接種率は。

〔答〕風疹、B型肝炎などは100%。助成を開始したロタウイルスなども接種率は高い。

〔問〕おたふくかぜも、重症化すると他の病気を併発し、リスクが高い。啓発が必要では。
〔答〕周知に努めたい。

放射性廃棄物の処理
〔農林水産業費〕

〔今野雄紀委員〕汚染牧草の処理に関して、変更があったようだが。

〔答〕地元からの反対が大きく、一度立ち止まって考えることにしたの。

〔問〕今後どうするのか。
〔答〕焼却という選択肢はない。まず、現在稲わらを保管している農家と話し合い、十分理解してもらえるよう進めたい。

観光客誘致へ、様々な施策を展開
〔商工費〕

〔倉橋誠司委員〕外国人旅行者の案内窓口来訪者数は。

〔答〕地域案内所窓口での対応者数27,244人に対し、外国人は473人。台湾を中心に、教育旅行の受け入れなどもおこなっている。

〔問〕（及川幸子委員）神崎キャンプ場の運営状況は。

〔答〕天候が不順だった中でも入れ込み客数は増加し、平成30年度の委託料は減額になるなど、成果を上げている。

防災拠点の整備を急げ
〔消防費〕

〔千葉伸孝委員〕新たに整備される消防団用の屯所に、浸水地域内ものがあるが。

〔答〕できれば浸水していない土地が良いが、適地がない。スピードも優先されるため、地元とよく協議する。

学校を取り巻く状況は
〔教育費〕

〔千葉伸孝委員〕「図書館を使った調べる学習コンクール」の内容は。

〔答〕29年度は159件の応募があった。先生方、事務方の負担が大きいため30年度は中止した。

〔問〕国語力低下に歯止めをかけるためにも続けるべきでは。
〔答〕現状、著しく国語力が低いとは言えない。朝に読書の時間を設けるな

〔山内孝樹委員〕教員用宿舎の利用状況は。

〔答〕吉野沢の宿舎はALT2名が利用している。空き部屋もあるが古い建物であり、他の用途での使用は考えていない。

〔問〕（高橋兼次委員）学力テストの結果の公表は。
〔答〕現在は公表していない。保護者とも慎重な議論が必要だと思う。
〔問〕（及川幸子委員）給食費滞納の状況は。
〔答〕224万円。回収に努力する。

子どもたちにより良い学びを



歌津総合支所

復興事業いよいよ大詰め (復興費)

問 (高橋兼次委員) 防潮堤の工事において不用額が多く出ているが。

答 全般的に進捗が遅れており、繰り越しても実施できなかったものは不用額として処理している。復興事業に関しては、次年度、また改めて予算を付けてもらっている。

問 繰り越せるがゆえに遅れているという指摘もあるが。

答 決してあぐらをかいているわけではない。用地の95%は工事同意をいただいております、工期短縮に努める。

問 (星喜美男委員) 漁港の地盤隆起の状況は。

答 震災後に作成された図面と比較しても、17ㄻ27cmの隆起がある。

問 海面と物揚場との高低差が大きい。昇降用タラップや、リフト用の車止め設置が必要では。



志中大橋

特別会計

国民健康保険

答 要望も届いており、町単独の予算での対応も順次おこなっている。

問 (千葉伸孝委員) 高台連絡道路の完成時期は。

答 沼田地区は年度末に完成予定。志中大橋付近の工事は1ヵ月程度遅れている。

問 (倉橋誠司委員) ジェネリック医薬品の普及率は。

答 29年度末で43.5%。

問 (及川幸子委員) 人間ドックや特定健康診断の受診率が低い。

答 危険度の高い人には積極的に受診を呼び掛けている。

介護保険

問 (後藤伸太郎委員) 人間ドック受診者数は増やすのか。PRは。

答 目標は40%。チラシ配布も始めた。

問 (後藤伸太郎委員) 財政調整基金として6千万円あるが、運用は安定しているか。

答 1ヵ月給付額分約1億2千万円は積み立てておくべき。過度には持たない。保険料変更もなく安定している。

問 (及川幸子委員) 認知症総合支援事業の具体は。

答 80万円で認知症対策のガイドブック(認知症ケアパス)を作成した。

問 (倉橋誠司委員) 介護スタッフは充足しているか。

答 町内3事業所でケアマネージャー11名。現場では人材に苦慮しているが、情報交換会を行っている。

市場事業

問 (今野雄紀委員) タコ豊漁と高値の要因は。仲買人新規参入は。

答 海水温が高く豊漁になった。高値は西日本が不漁だったため。仲買人35名で新規参入はなかった。

問 (菅原辰雄委員) 漁船誘致は。

答 各種の漁船に誘致活動を行いたい。

漁業集落排水事業

問 (後藤伸太郎委員) 繰越金約2千万円発生理由は。

答 袖浜防潮堤工事の遅れによるもの。

問 下水道事業との統合は可能か。

答 将来的には可能かと思いが、一定の調整が必要になる。

水道事業

問 (倉橋誠司委員) 現金

預金と未収金はそれぞれ多くないか。

答 工事代金支払いと国庫補助金受取がそれぞれ翌4月に繰り延べられたため。

問 (今野雄紀委員) 水道料金は適正か。

答 県内では15番目。気仙沼市よりは高いが、登米市よりは安い。

問 (及川幸子委員) 水道料金未収金の内訳は。

答 過年度分200万円、現年度分が593万円ある。コンビニ収納の場合数日の遅れが発生する。

問 (菅原辰雄委員) 水道管老朽化対策は。

答 漏水箇所は順次修理を行う。

訪問看護ステーション

問 (及川幸子委員) リハビリ支援体制は。

答 リハビリスタッフが1名いる。連携して効果的な治療ができるようにする。

臨時議会 8月

消防防災施設に関する不適正な事務処理 町長30%副町長15% 3か月の給料減額

●災害復旧補助金返還の専決処分承認

問 (千葉伸孝委員) 返還金の加算金が当初の103万円から207万円になったのはなぜか。

答 前回の全員協議会で示したものは試算であり、国から85日分の返還金を求められ決定した。

問 (及川幸子委員) 国への返還金を専決処分とした訳は。

答 加算金が日々発生するため、国との交渉で日程が決まった。

問 (後藤伸太郎委員) 補助金の返還に繰越金を充当し、財政調整基金の積立額は。

答 財調積立額は6億5000万円には影響はなく、残りの繰越金から5700万円を用意した。

●町長・副町長の給料減額

問 (及川幸子委員) 減額の根拠は。

答 根拠は特別ないが、今回繰り返し問題に対

してこの減額とした。

問 (千葉伸孝委員) 特別職報酬審議会の委員の構成は。

答 10名の委員構成で、町内の公共団体の代表や住民である。町長が任命している。現在は7名に委嘱している。

問 (今野雄紀委員) 今回の給料減額は再発防止への抑止力となるのか。

答 職員には受け止めていただきたい。

議員発議

消防防災施設災害復旧補助事業等調査特別委員会を設置する。

委員長 菅原辰雄 副委員長 星喜美男

●志津川地区土地区画整理事業の字界の整理

問 (及川幸子委員) 換地相続できない土地の状況は。

答 地権者が亡くなった場合は、地権者・相続者のままで換地処分をしている。

案議 議審 9月

危機管理課を 総務課に統合へ

●まちびらき水産エリア等の水産加工場への塩水取水施設設置へ

問 (後藤伸太郎委員) 震災前の状況は。

答 以前は1㎡当たり30円を徴収していたが、38円とし、一般会計の中で処理をする。

問 (千葉伸孝委員) 利用は何社か。

答 まちびらき水産エリアに4社、うち1社は新設。3社は漁港施設にもあり、2社は2つ目の施設。

行政組織条例の一部を改正

問 (千葉伸孝委員) 危機管理課を総務課に統合しての人員配置は。

答 人員配置の条例ではなく、有効な組織体制の構築。人員を大きく変える事は考えていない。

問 (後藤伸太郎委員) 不適正な事務処理があり、

討論

後藤伸太郎議員 反対

年度途中での体制の変更は町民の安全確保、危機管理能力の向上とはならない。

賛成9人 反対5人で 可決

家庭的保育事業の基準改正

問 (及川幸子委員) 待機児童の数は。

答 4月までは充足していた。その後職員の不足により、9人の入所を保留している。

7億2780万円計上

入谷公民館設計業務・インバウンド対策・水道事業などに

正算 補予

●役場庁舎建設基金 条例の廃止

問 (今野雄紀議員) 本庁舎・支所の建設費用は、

答 本庁舎は20億5000万円、支所は1億9800万円。

●南三陸病院職員駐 車場200台整備へ

問 (後藤伸太郎議員) 舗装する駐車場の用途にへ

答 通常時には職員の駐車場、ドクターヘリの緊急離着陸場とする。

問 (及川幸子議員) 職員駐車場の移動によるベイ

答 現在のままでも各種イベントなど多目的に利用を図る。

●志津川駅前道路 復旧工事は始まる

問 (千葉伸孝議員) 工事は交通渋滞の迂回路となるのか。

答 迂回路ではなく、ガードの撤去による高校への

の通学路の確保。

問 (今野雄紀議員) JR志津川駅を震災の傷跡として残しては。

答 JRのものであり、財源も必要で軽々しく言葉えない。

問 (高橋兼次議員) JRガードの解体費は。

答 2290万円。

問 (後藤伸太郎議員) 祈念公園からの高校への、真つ直ぐな避難道路の整備は。

答 町道、町有地を確保し、直線的に整備する。

問 (倉橋誠司議員) 汐見廻館線を県道志津川登米線につなげることはできないのか。

答 既に土地用途が決まっている。



JRガード

討論

千葉伸孝議員 **反対**

洪水対策や避難道の整備計画とはなっていない。

後藤伸太郎議員 **賛成**

祈念公園北側道路の一刻も早い整備を。
賛成9人
反対5人で **可決**

●西戸地区内の広畑 橋工事、631万円 増額で締結

問 (今野雄紀議員) 西戸橋はいつごろになるのか。

答 橋台に1年、上部工に1年と32年度後半になる。

●八幡川の志中大橋・ 中橋復旧や港橋解体 河川護岸工事の1〜2 年の工期延長により約 42億9千万円の増額。

問 (倉橋誠司議員) 港橋周辺宅地町有地の工期2

年遅れの理由は。

答 旧松原公園の発生土運搬に港橋の利用が1年間かかるため。

問 (千葉伸孝議員) 中橋の左岸側の橋脚工事が早期に完成したのに、ここまで延期となったのか。

答 旧八幡橋の迂回路利用と撤去、右岸側の河川堤防工事に日数がかかった。

問 (今野雄紀議員) さんさん商店街と道の駅予定地の土地は個人のものか。

答 換地により町有地とした。

討論

千葉伸孝議員 **反対**

志津川市街地の整備は、町民の親水性や回遊性に欠け、町民・観光客の避難道路の確保がされていない。

後藤伸太郎議員 **賛成**

走りながら7年の事

業を進めた結果の増額であり、町民に対しての利益、効果があると判断する。

今野雄紀議員 **反対**

隈研吾氏に祈念公園を含めたグラウンドデザインを計画すれば、多額の追加金は出な

賛成10人
反対4人で **可決**

●国道45号歌津大橋 迂回路工事にあたり 普通財産の無償貸付

問 (倉橋誠司議員) どこへの貸し付けで、期間はいつまでか。

答 国道の整備なので国へ、平成33年3月31日まで。

●中小基盤機構による 被災事業所への仮施設 設19カ所を無償譲渡へ

問 (高橋兼次議員) 物件の価値は、2人以上で利用していた施設はどうなるのか。

答 適正に評価し、課税する。一棟を全て1人の方に譲渡する。

問 (今野雄紀議員) 中小基盤機構事業で、二重に利用した事業所はあるのか。

答 商店街の運営と作業所が別として、使用した事業所もある。

問 (倉橋誠司議員) 町有地に立地施設の、今後の土地の在り方は。

答 買い取りや賃貸などの方法が考えられる。

◆教育委員会 委員の任命

山内義申氏再任

◆人権擁護委員 の推薦

錦部照夫氏再任

◇水道事業

問 (高橋兼次議員) 復旧状況は何%か。

答 事業費が120億を予定していて40億を支出し、29年度で3割ぐらいの整備。

問 (千葉伸孝議員) 仮設露出管の今後と現状の問題点は。

答 一時的な仮設管で最終的には埋設する。津波で被災した以外にも、水道管の老朽化に伴い、何箇所か漏水が発生し、修理のため断水している所もある。

問 (今野雄紀議員) 戸倉水源の浄水場からの配水計画は。

答 戸倉に900トン、志津川に3000トン、歌津に1400トンで合計5300トンの配水計画。

KODOMOSAILの 開催に向け準備着々!

一般会計

問 (後藤伸太郎議員)

KODOMOSAILの実行委員会に170万円増額の内容は。

答 補助金を出す際の一般会計の差し引き分。30名の小学生の旅費の補助や、Tシャツやバッグ、映像作成の業者への委託料を、実行委員会に支出する。

問 (倉橋誠司議員) 訪日外国人旅行者受け入れ環境整備事業とは何か。

答 国の予算で神割崎キャンプ場のトイレの洋式化を図り、2020年のオリンピックを控えてのインバウンド環境整備事業。

問 上下水道費が77%

答 ※ピクトグラム表

記は検討しているのか。

も増えているのはなぜか。

答 町内3カ所の水道施設災害復旧工事のため。

問 ラムサール条約は内定となったのか。

答 現在申請中で、結果待ちという状況。

問 (今野雄紀議員) 公共施設維持管理基金に今回1億5000万円を積み立てたが、目標額を設定しているのか。

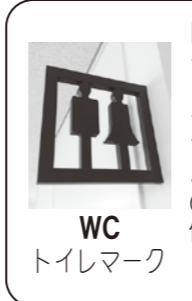
答 平成29年度末現在で4億7000万円、今回のプラスで6億2600万円となった。

10年20年先に大規模改修が必要となった場合、20億から30億の保有高が必要となる。

問 トイレの外国語表記は検討しているのか。

答 ※ピクトグラム表

示などのすぐ見てわかるものが有効で、観光案内看板は外国語表記も前提で考えている。



WC
トイレマーク

問 入谷公民館の移転場所は。

答 旧入谷中学校校体育館前の参道の向かいがメインの場所となる。

問 (高橋兼次議員) 高齢者の援護者支援管理システムとは。

答 災害公営住宅の高齢者などの一人暮らし生活者への緊急時システム。室内の3カ所にあるボタンを押す事で非常ブザーや、24時間のセンサーでの入居者の管理体制がある。

問 (須藤清孝議員) 仮水道管の整備にあたり、消火栓の消防署・消防

団への設置の管理、連絡体制は。

答 消火栓は計画通りの設置であり、協議の中で情報を共有し整備している。

特別会計

◇国民健康保険

問 (倉橋誠司議員) 過年度分療養給付費等負担金返還金の内容と、利子も返還するのか。

答 28年度分の精算で、国保連合会への返還に利子は含まれない。

問 (及川幸子議員) システム改修委託料の27万円とは。

答 療養給付費の請求が、市町村申請から都道府県単位化になり、国に直接請求となった事でのシステム改修費用。

ここが聞きたい

9月定例議会では、8人の議員が18項目について一般質問を行い、各分野のさらなる復興について議論が展開されました。
(本文は、質問者の原文のまま載せております。)

一般質問

産業振興

国有林の林道整備と森林整備を国へ働きかけるべきではないか

町長 国の森林経営計画のなかで早急な対応が厳しい、難しいという状況下にある



村岡 賢一 議員

に働きかけるべきだ。
答 当町に13・7%の面積を持つ国有林や林道の整備は、町としても毎年のように要望しているが、早急な対応が難しい現状にある。

問 国有林の整備を一つの切り口にして、五十年後、百年後の南三陸町の自然環境の整備を目指すべきではないか。
答 環境省、林野庁、宮城県、日本自然保護協会が参加している「南三陸地域イヌワシ生息環境再生プロジェクト」による、イヌワシの生息環境の再生と、林業振興の両立を目指す計画を進めている。

問 手入れのされていない国有林は荒れ放題となつている。土砂崩れや流された林道の整備を早急に働きかけるべきだ。
答 戸倉水戸辺川は、広大な国有林など豊かな森林と町民の命を守る豊かな資源が存在する。今後、戸倉公民館内に整備するネイチャーセンターや関係団体と地域資源の活用を深めていく。

問 戸倉地区には海のピジターセンターや志津川自然の家、さらにはみちのくトレイルコースに組み込まれるなど、豊富な資源が存在する。今後、戸倉公民館内に整備するネイチャーセンターや関係団体と地域資源の活用を深めていく。



問 復旧事業中心に取り組んできたが、後回しに今後しつかりと対応する。南三陸町は分水嶺に囲まれた豊かな自然環境がある。学びの里の拠点を作ることに伴って、その効果は増大すると思うが。
答 交流人口の拡大を図る上で、そのような力になる。今、町民の皆さんの機運が高まってきている中、それらも全面的な協力のもと、様々な課題を乗り越え、次の世代にしっかりとつないでいきたい。

生活ゾーン

里での生活や環境維持の考えは

町長 豊かな生活が継承できるよう努める

問 山・里・海をつないでいくために、里の生活や環境維持の考えは。
答 地域住民と里山交流促進協議会との連携を図り、地域資源を活用しながら持続可能な循環型社会の構築を進めていく。

問 農地の中間管理機構などの推進を考えると。
答 農業委員や農地適正化推進委員の方々に町も加わり、相談を受け付け、実施している状況。
問 将来を見据えた、里の産業振興の考えは。
答 有機認証や生産工程管理の取得に取組む。現状は、とあるが、現状は、大規模に農業をやつていくには非常に有効な制度である。森・里・海の三段階で認証を受けた場合には、町としてはブランド強化も考えられ、農業経営の支援を進めている状況である。

防潮堤整備

防潮堤工事の進捗状況は

町長 最終工期の完成に手を尽くす

問 防潮堤工事の用地買収は全て完了か。
答 15漁港の工事に必要な用地は、105・800mの内買収済みは74%、未買収は26%であり、未買収用地の内21%は地権者からの施工同意を受けている。買収済みと施工同意を合わせると95%になる。工事については着手可能な所から進めている状況である。

問 用地買収の遅れている漁港は、何漁港か。
答 ばなな、葦の浜、滝浜の3漁港であり、最終結論が出ていない方もいる。

問 計画工程に対しての進捗状況は。
答 各漁港とも事前測量が終わり、被覆ブロック製作や地盤改良準備で15%であるが、今年度末には25%を目標に進めるよう協議をしている。

問 最終工期に間に合うのか。施工内容では工程管理が必要では。
答 受注者の方々は十分に検討し、適切な工程を見出ししていきたい。

問 施工上での問題が発生している。対応策は。
答 地盤隆起が確認され、地元からの意見や要望があり、変更するには国の同意が必要となる事から、協議の手続き等は迅速に進め、工事に影響しないよう進めていく。



やっと始まった防潮堤工事



管理が待たれる国有林



佐藤 正明 議員



里の稲刈り

人口減対策

移住促進に新たな手法を

町長 中間管理住宅制度導入は難しい



後藤 伸太郎 議員

への誘導を図る。

問 空き家バンク制度への登録はとも少ない。

答 その側面は否定しないが、まずは今の取り組みを継続する。

問 移住促進にはあらゆる手を尽くす必要がある。

答 自治体ごとに事情が違うことはわかってほしいが、検討はしたい。

問 おためし移住事業はおこなっているか。

答 民間の2社がおこなっており、移住の実績も30名以上ある。

問 おためし移住に、戸建タイプの災害公営住宅は使えないか。

答 高知県と違い、宮城県からの補助はない。町の財政負担が大きくなるため、導入は難しい。空き家バンク、災害公営住宅の一般開放など、まずは今おこなっている事業

差別化を図るためには、そういったストーリー性は重要だと思う。

問 移住促進には、自治体の枠を超えた取り組みも必要では。

答 県事業を活用して、近隣2市1町と首都圏でのPR活動を展開する。

問 都市部の移住希望者へ南三陸町をアピールする取り組みは。

答 「南三陸応援団」の取り組みなど、マンネリ化しないよう工夫しながら継続している。交流人口の多い仙台では、出張福興市などのイベントを

問 イベント時などに、志津川中心部で大渋滞が起きる。原因と対策は。

答 さんさん商店街付近の駐車場不足が原因。志津川保育所跡地を駐車場にするなどして対応する。

問 サンオーレそではまの駐車場の有料化は。

答 仮に500円ずつ徴収すれば約800万円の収入が見込める試算だ。引き続き検討する。

問 復興事業に関連して、境界杭をめぐるトラブルはないか。

答 現地立ち合いに関する連絡の行き違いなどの

一般質問

Q&A

おこなっている。

問 地域おこし協力隊が8名活動しているが、将来、町に定着してもらうための取り組みは。

答 起業を目標に、町広

土地活用

町有地の有効活用を

町長 サンオーレの駐車場、有料化も検討

イベント時などに、トラブルがあった。町、UR等一体となって、誠意ある対処をする。



空室の利活用も重要



休日には多くのお客さんで賑わうが…

高齢化対策

「歌津老人福祉センター」の老朽化と継続の取り組みは

町長 社協から町への修復整備の要望はないが、あれば対応する

問 災害公営住宅の独居生活者の現状は。

答 7月末現在で町内の8団地に697世帯が入居している。65歳以上の単独世帯は176世帯で、25・8%。

問 見守り対策は。

答 60戸以上の団地には2名の生活支援員を配備し、それ以外の団地は社協の「結の里」に常駐し、巡回して見守っている。

問 独居生活者の緊急時の体制は。

答 室内にセンサーがあり、ボタンを押すと大きく

伝える二つの見守りシステムがある。

問 社会福祉協議会との連携は。

答 高齢化対策を図る上で社協は中核を担っている。地域福祉の増進のために一層の連携と支援をしていく。

問 歌津地区の「老人福祉センター」の所有は。

答 平成28年4月1日に建物全部を社協に譲渡し、社協の運営方針によるもの。



歌津老人福祉センター

問 老朽化対策は。社協から正式な話はない。

問 歌津地区に「デイサービスがなくなる」との声があるが。

問 今後の利用者のサービス内容が変更となる。

問 生活困窮者への町の対策は。

問 医療・介護における低所得者対策として、自己負担金の上限や、所得

の段階に応じた保険料の設定が制度化されている。年金の手持ち金が減少しての生活困窮者には、セーフティネットの生活保護がある。

問 地域包括支援センターの役割、実績は。

答 29年度は、介護申請や認知症相談の対応が389件。介護予防普及啓発事業として、のべ46

高齢者環境

高齢者の老人ホーム入居の対策は万全か

町長 認知症・病気などの予防に取り組んでいる

問 1件ほどの事業を実施している。

問 老人ホームの入所状況は。

答 7月1日現在で合計定員337人に対し、316人の入所で待機が164人となっている。

問 老人ホームの介護職員は充足しているのか。

答 各法人にとって喫緊の課題である。

問 支援は。

答 在宅介護職員確保対策事業補助金を交付し、就労支援及び起業支援をおこなっている。入所職

員の確保については職員講習会を開催している。



入谷地区の慈恵園

一般質問

Q&A

法令遵守

マイナンバーによる情報運用の守秘義務は

町長 個人情報の適正な取り扱いに意を用いていく



佐藤 雄一 議員

多いと聞くが、現在当町で登録されている町民はどのくらいいるのか。

答 全国平均で11・5%、宮城県は10・8%、当町では9・3%で、なかなか浸透していないのが現実。

問 今後どのような形で町民に周知し、事務連携を進めていくのか。

答 住民にとって直接メ

を慎重に行う必要があると思っている。

問 個人情報を取り扱うパソコンの外部との接触や庁内での共有は。

答 情報を取り扱う職員

備品倉庫として利用される
大会議室



施設整備

公民館等の今後の方針について

町長 地元の意見を踏まえた上で検討したい

問 公民館等のあるべき姿と今後の方針は。

答 入谷公民館は、昭和55年3月に建設され38年が経過した。昨年度実施した含有調査では、アスベストの使用が判明した。その時点で、2階大会議室の使用を禁止した。

問 この問題についての町の今後の考えは。あるとすれば、移転、改築はいつごろなのか。

答 地元の地域づくり団体に意見集約をお願いした。その結果、建設予定

方々に対して、町長メッセージがあれば一言。

答 閉鎖をし、それ以来地域の皆様には大変ご迷惑をかけ、いち早い新入谷公民館を再建したい。その間、しばらくお待ちいただきたい。

問 当初は、この部分については特に制限はなかった。震災で全ての資料が流失したので、昨年度改めて学校施設を中心に調査したのが実態。

問 年間通して利用している各種団体がある。不便を多少とも感じている

問 公民館等のあるべき姿と今後の方針は。

答 入谷公民館は、昭和55年3月に建設され38年が経過した。昨年度実施した含有調査では、アスベストの使用が判明した。その時点で、2階大会議室の使用を禁止した。

問 この問題についての町の今後の考えは。あるとすれば、移転、改築はいつごろなのか。

答 地元の地域づくり団体に意見集約をお願いした。その結果、建設予定

問 公民館等のあるべき姿と今後の方針は。

答 入谷公民館は、昭和55年3月に建設され38年が経過した。昨年度実施した含有調査では、アスベストの使用が判明した。その時点で、2階大会議室の使用を禁止した。

問 この問題についての町の今後の考えは。あるとすれば、移転、改築はいつごろなのか。

答 地元の地域づくり団体に意見集約をお願いした。その結果、建設予定

職員定数

310名から33年185名に減少

町長 不祥事により危機管理課が総務課に編入

問 現在の職員体制で十分な仕事が出るのか。

答 全国からの派遣職員を含めると310名となり充足しているが、33年度には185名に減少する。

問 3月突然採用試験なしで5名を採用したが、広報に募集要項を掲載すべきであった。

答 2月から3月に募集したので、広報に載せるいとまがなかった。

問 公平を欠き、町民の不信感がある。また、職員の不祥事があり、課長補佐なしの影響と原因解明は。

答 補佐なし課は7課ある。

教育環境

志高を守る意気込みを問う

町長 志翔学舎も含め、取り組み十分

問 志高に介護学科等を導入して、定員割れを救っては。

答 志翔学舎もできたが、子供が少ない事が要因で直す事は難しい。

新たな環境

町の復旧事業の進捗状況は

町長 魚竜館は今後の課題となる

問 道路災害復旧工事の進捗状況は。

答 町発注は70%完成。国道伊里前地区1・7kmが進捗中、国道志津川復興道路が400m今年度完成する。

問 県道登米線に繋がる町道廻館線を志高通学路につなげば、最短距離で利便性が図られるのではないか。

答 河川のバック堤により法線を変えたが、町道が残っているので、事足りると考えた。



復旧が待ち望まれる魚竜館

問 高野会館への取り付け道路復旧はいつごろか。

答 会館南側の仮置土砂撤去後となる。

問 新井田川(800m)に当初3橋との説明だったが、なぜ5橋が必要なのか。

答 町の区画整理事業で4橋、県事業でかけた曙橋と全て無駄ではない。

問 歌津魚竜館(水産振興センター)を災害復旧



及川 幸子 議員

農地活用

被災農地の現状と課題

町長 営農再開に繋がる支援をしていく



菅原 辰雄 議員

ため池の修繕などの要望があり、補完工事に対応していく。

課題のある土地を引き渡したわけだが。

整備後順番に引き渡してきたが、県の事業で人手不足も伴い、引き渡

し後に、石、土、排水の問題で作物が育たないなど、課題が出てきた。町として県に補完工事を要

請し、県も真摯に受け止め、工事を進めている。

主な整備費用額は、

圃場整備に40億円、

農地の災害復旧に22億円、

農地海岸復旧に15億円、

農機具整備に8・6億円

など多額の費用を投入した事業であり、営農再開

に繋がる支援をしていく。

農地災害復旧の田の



客土が待たれる廻館地区の畑地

学校にエアコン設置の考えは

教育環境

町長 来年度、保健室・PCルームに設置する

国が学校へのエアコン整備に支援策を打ち出しているが町の考えは。

国から各自治体に具

体の連絡はない。

教育環境整備として、

エアコン設置の考えは。

国の従来1/3助

成事業がある。町内各校

設置で約3億円の経費が

必要。2億円は町負担と

公共交通

バス停から遠い人への対応は

町長 白タク輸送の可能性を探す

来年度に保健室とパソコンルームに設置する。

全国学力テストの結果に対する所見は。

(教育長) 平成24年度は全国との差が大きかったが年度を経て差が小さ

くなった。主体的に学習に取り組む児童・生徒が多くなったのが要因。一部の教科で24年度と同様の差があり指導の検討が必要である。

町民バス利用状況とバス停から遠い住民への対応は。

以前NPO法人で送迎を行ったが採算が取れずやめた。実施する際の助成は。

基本的には共助である。事業としてはなく、地域の人の足を私が助けてやる、という趣旨で燃料代として、幾らか頂き送迎するものである。

町民バス利用状況とバス停から遠い住民への対応は。

有料運行になり2年だが、町内11路線で29年度の利用実績は3万1735人で月平均2645人である。自宅からバス

停まで遠い人への対応として、自家用有償運送、通称白タク輸送の可能性を模索するため、モデル地区を設定して実証運行

パソコン

プログラミング教育が必修化

教育長 国の動向、他市町を注視

今の小学生が大人になつた時に就く職業の65%は、現在まだ存在していないコンピューターと深く関係している新しい職業と予想されている。

時代は確実に「読み書きそろばん」から「読み書きプログラミング」に向

かいつつある。2020年度から小学校でのプ

ログラミング教育の必修化が予定されている。準備

取り組み状況は、

実施にあたっては、

ICT環境の整備や教材

指導事例の提示、指導体制充実へ教員研修などが

必要。国の動向や他市町村の状況を注視しながら、

さまざまな検討をし、準備を進めていく。

目的のひとつとして想像力を高めると言われているが。

想像力のもとでの論

指導事例の提示、指導体制充実へ教員研修などが重要だ。

考える力が養われていく可能性は。

コンピューターを使って新たに何かを生み出し、

プログラムをする力を育てること、考える力が養われると思う。

浦地区も農業機械を導入しているが、作付面積は

復旧農地は10・3ha、今年度の作付面積は

1・3ha。補完工事はしていない。機械も導入し

ており、営農再開に向けて気仙沼・南三陸地区営

農再開推進チームや、みやぎ農業公社の協力を得て対応していく。

採算大切

道の駅の収益確保は

町長 将来にツケは残さない

道の駅の運営方法は、

関係各課による道の駅整備調整会議での合意

形成を図り、道の駅整備推進協議会で今後検討し、

決定する。

先行オープンした商店街の分と今度できる分

透明だが、

商店街はまちづくり

理的思考を高めることが重要だ。

考える力が養われていく可能性は。

コンピューターを使

って新たに何かを生み出し、

プログラムをする力を育てること、考える力が養われると思う。

浦地区も農業機械を導入しているが、作付面積は

復旧農地は10・3ha、今年度の作付面積は

1・3ha。補完工事はしていない。機械も導入し

ており、営農再開に向けて気仙沼・南三陸地区営

農再開推進チームや、みやぎ農業公社の協力を得て対応していく。

浦地区も農業機械を導入しているが、作付面積は

復旧農地は10・3ha、今年度の作付面積は

1・3ha。補完工事はしていない。機械も導入し

ており、営農再開に向けて気仙沼・南三陸地区営

農再開推進チームや、みやぎ農業公社の協力を得て対応していく。

浦地区も農業機械を導入しているが、作付面積は

復旧農地は10・3ha、今年度の作付面積は

1・3ha。補完工事はしていない。機械も導入し

ており、営農再開に向けて気仙沼・南三陸地区営

農再開推進チームや、みやぎ農業公社の協力を得て対応していく。

浦地区も農業機械を導入しているが、作付面積は

復旧農地は10・3ha、今年度の作付面積は

1・3ha。補完工事はしていない。機械も導入し

ており、営農再開に向けて気仙沼・南三陸地区営

農再開推進チームや、みやぎ農業公社の協力を得て対応していく。



採算重視で道の駅を

未来が運営しているが、後発の部分での採算がとれるか、とれないか正直現時点では分からない。

負の未来の予想はしたくないが、将来町の負担がいつばい増えるのでは。

復興の事業同様に、

将来負担にならないような運営が大前提だ。

道の駅を中心に、キ

ッチンカー、マルシェ、

軽トラ市などで、福興市

だけでなく、ほかの人た

ちにも門戸を広げてにぎ

わいを。

地場産品

地産地消の給食を

町長 実現には多くの困難が伴う

病院での給食における地場産品の活用は。

食材の購入から調理

までの工程を外部へ委託



地元の野菜で患者さんに喜ばれる給食を

入院中の食事単価も決まっており、持ち込まれるのは、大体ほとんど加工品だ。私も年末に緊急入院し、8回食べたけれど、おいしかった。

学校給食において地場産品の利用状況は。

(教育長) 一部の食材は取り入れているが、価格や数量等で通年の安定使用は難しい。今後とも可能な限り取り組んでいきたい。

患者さんに、喜ばれる給食を。

入院中の食事単価も決まっており、持ち込まれるのは、大体ほとんど加工品だ。私も年末に緊急入院し、8回食べたけれど、おいしかった。

学校給食において地場産品の利用状況は。

(教育長) 一部の食材は取り入れているが、価格や数量等で通年の安定使用は難しい。今後とも可能な限り取り組んでいきたい。

患者さんに、喜ばれる給食を。

入院中の食事単価も決まっており、持ち込まれるのは、大体ほとんど加工品だ。私も年末に緊急入院し、8回食べたけれど、おいしかった。

学校給食において地場産品の利用状況は。

(教育長) 一部の食材は取り入れているが、価格や数量等で通年の安定使用は難しい。今後とも可能な限り取り組んでいきたい。

患者さんに、喜ばれる給食を。

入院中の食事単価も決まっており、持ち込まれるのは、大体ほとんど加工品だ。私も年末に緊急入院し、8回食べたけれど、おいしかった。

学校給食において地場産品の利用状況は。

(教育長) 一部の食材は取り入れているが、価格や数量等で通年の安定使用は難しい。今後とも可能な限り取り組んでいきたい。

患者さんに、喜ばれる給食を。

「高野会館」を震災遺構として保存することに関する請願について審議

当委員会では、提出された「高野会館」を震災遺構として保存することに関する請願について、これまで回数を重ねて慎重に調査を行ってきました。その調査結果をもとに審査し、委員会での審査結果を9月定例会において報告しました。

- 《 請願趣旨 》 今日まで30万人以上の人に東日本大震災の教訓を伝えてきた「高野会館」を震災遺構として、復興祈念公園エリアの中に組み入れ、保存整備するよう請願します。
- 《 これまでの経緯 》
- 2月20日 請願書提出。
 - 3月20日 第2回定例会において東日本大震災対策特別委員会に付託。 議会だより No.49
 - 5月15日 町当局への聞き取り調査。アスベスト検査など、当時の状況を確認。
 - 6月1日 請願者を参考人として聞き取り調査。 議会だより No.50
 - 6月25日 高野会館にて現地調査。維持管理ではなく、周辺道路の整備を望むのが本質であると発言。
 - 7月17日 これまでの調査をふまえて当局に再度確認し、調査を終了。
 - 8月24日 討論、採決。 【不採択とすべきもの】と決する。

討論

（須藤清孝委員） 反対
 請願者の気持ちなど考慮すべき点はあるが、請願趣旨に沿って判断せざるをえない。請願の妥当性に疑問を感じている。

（後藤伸太郎委員） 反対
 エリアの拡大、財源、健康被害、運営方法、責任ある立場として、さまざまな角度から検証し、結論を導きだした。採択には大変困難があると考えられる。

（及川幸子委員） 賛成
 大震災の体験と教訓を未来に伝え生かすために重要であり南三陸町の歴史の遺産である。

（倉橋誠司委員） 賛成
 町として交流人口拡大を目指す中、大きなコンテンツ。町の遺構として誇り、目指してくれる対象としお見せして伝えていくべき。

（千葉伸孝委員） 賛成
 あの場合で高野会館をどうするかをこれから議論するものだと思う。町に対するホテル観洋の貢献度を皆さん忘れてはいないと思う。

（今野雄紀委員） 賛成
 これからは風化の防止をはじめ、リアルを残していくことが大切だと思う。高野会館はまさに生きたリアル。町の大きな財産になる会館の保存に賛成する。

採決の結果、
 反対9名、賛成5名
 で**不採択とすべきもの**と決しました。



請願	委員名	審査結果	賛成	反対	採決結果												
					須藤清孝	倉橋誠司	佐藤雄一	千葉伸孝	後藤伸太郎	佐藤正明	及川幸子	村岡賢一	今野雄紀	高橋兼次	星喜美男	菅原辰雄	山内孝樹
「高野会館」を震災遺構として保存することに関する請願		不採択とすべきもの	5	9	×	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×

※採決結果欄：（○）は賛成、（×）は反対。委員長は表決に加わりません。賛否同数の場合、裁決します。

なお、請願2の1「高野会館」を震災遺構として保存することに関する請願は、9月定例会において不採択と決しました。

東日本大震災対策特別委員会

放射性物質汚染牧草処理事業の安全性について調査

福島第一原発事故による町内汚染牧草290tが、事故後7年経過している現在において、各生産者の自宅周辺敷地などに一時保管されています。生産者の負担・不安の早期解消が望まれる現状で、400ベクレル以下の汚染牧草3tの先行処理を戸倉地区・大盤平(町有地)でのすき込み処理にて土壌還元するという処理事業の内容について調査しました。

クリーンセンターで保管されている汚染牧草3tが再計量にて2tに減っていたことや、すき込み処理予定地までの運搬経路・飛散防止策、先行処理予定区画の縮小(6区画→4区画へ)といった状況変化に伴い、事業計画は再検討することとなりました。

- 問** (村岡賢一委員) 十分な検査を行った段階で住民説明会というが、理解を得られなかった場合の対応を考えているか。
- 答** 3tの先行処理で安全性を確認し、判断していただきたい。
- 問** 全町民が利用できる水源が整備されて間もないのに、その側で事業を行うのは理解に苦しむ。
- 答** まとまった土地がない。分散すれば時間と経費がかかる。セシウムは水に溶け込むのではなく、土壌に固着する性質を持つ。震災後、各井戸で水質検査をしているが、セシウム検出の事例はない。
- 問** (後藤伸太郎委員) クリーンセンター保管の3tが2tに減ったというが、管理体制は充分だったか。
- 答** フレコンバッグに詰めたものを、大型テントに保管してある。
- 問** (星喜美男委員) 本町では指定廃棄物(8000ベクレル以上)は存在しないと解するが、400ベクレルが人体に与える影響は。
- 答** 400ベクレル以下のものを土壌に40年間すき込んで人も人体に問題が出ない量という検査結果が出ている。
- 問** (村岡賢一委員) 処理事業後に風評被害が起きた場合、町は補償して行く考えはあるのか。
- 答** 仙南・石巻・大崎は焼却、当町・気仙沼・栗原はすき込みを行う。県内全ての自治体が絡む問題となれば、責任ある所在、そういった方々にお話させていただくことになると思う。
- 問** (倉橋誠司委員) どのような試験内容か。
- 答** 現状の空間線量と土壌検査、同時に保管牧草のセシウム濃度の測定を行う、すき込みを行う。



9月に行われた決算審査特別委員会の質疑のなかで、「一度立ち止まって考えることとする」として、当局からの報告がありました。今後の動きに注視し、改めて報告いたします。

災害公営住宅で発生した修繕を要する箇所を調査

【8月8日 柘沢団地、伊里前団地、志津川東団地の現地調査】

- 問** (千葉伸孝委員) 柘沢団地の要望箇所が3階に集中しているが、原因は。
- 答** 特にこれといった原因はないと考えている。
- 問** (倉橋誠司委員) 修繕箇所の費用負担は。また、他の団地からの声は。
- 答** 2年間の瑕疵担保期間がある。期間内の町負担はない。その都度対応しているし、重大な報告は入っていない。
- 問** (及川幸子委員) 柘沢団地は入居から2年が過ぎているが。
- 答** 今回はすべて業者負担で補修している。
- 問** (今野雄紀委員) 廊下のひび割れの原因は。
- 答** 内部の構造物とコンクリートの固まり方の関係性か、冬季の水分の凍結の繰り返しだと想定する。



議案第 130号	商工団地 14号線を町道路線に認定。延長 120.5m。
議案第 131号	教育委員会委員の任命。任期満了に伴い、山内義申氏を再任。→P.8
議案第 132号	人権擁護委員の任命。任期満了に伴い、錦部照夫氏を再任。→P.8
議案第 133号	平成30年度南三陸町一般会計補正予算(第3号)。→P.9
議案第 134号	平成30年度南三陸町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)。→P.9
議案第 135号	平成30年度南三陸町介護保険特別会計補正予算(第1号)。
議案第 136号	平成30年度南三陸町水道事業会計補正予算(第2号)。→P.9
議案第 137号	財産の取得について。小型動力消防ポンプ積載車 5台、(株)古川ポンプ製作所より3,498万円で購入。
報告第 7号	平成29年度決算に基づく南三陸町健全化判断比率について。
報告第 8号	平成29年度決算に基づく南三陸町資金不足比率について。
認定第 1号	平成29年度南三陸町一般会計歳入歳出決算の認定について。
認定第 2号	平成29年度南三陸町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について。
認定第 3号	平成29年度南三陸町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について。
認定第 4号	平成29年度南三陸町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について。
認定第 5号	平成29年度南三陸町市場事業特別会計歳入歳出決算の認定について。
認定第 6号	平成29年度南三陸町漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について。
認定第 7号	平成29年度南三陸町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について。
認定第 8号	平成29年度南三陸町水道事業会計決算の認定について。
認定第 9号	平成29年度南三陸町病院事業会計決算の認定について。
認定第 10号	平成29年度南三陸町訪問看護ステーション事業会計決算の認定について。

		9月定例議会採決状況一覧																		
案件名	議員名	議決結果	賛成	反対	採決結果															
					須藤清孝	倉橋誠司	佐藤雄一	千葉伸孝	後藤伸太郎	佐藤正明	及川幸子	村岡賢一	今野雄紀	高橋兼次	星喜美男	菅原辰雄	山内孝樹	後藤清喜	山内昇一	三浦清人
議案第 99号	原案可決	9	5	×	欠	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
議案第 106号	原案可決	9	5	○	×	×	×	○	○	欠	○	×	×	○	○	○	○	○	○	
議案第 108号	原案可決	10	4	○	×	×	×	○	○	欠	○	×	○	○	○	○	○	○	○	

※採決結果欄：(○)は賛成、(×)は反対、(欠)は欠席。議長は表決に加わりません。賛否同数の場合、裁決します。

		平成29年度決算審査特別委員会採決状況一覧																		
案件名	委員名	審査結果	賛成	反対	採決結果															
					須藤清孝	倉橋誠司	佐藤雄一	千葉伸孝	後藤伸太郎	佐藤正明	及川幸子	今野雄紀	高橋兼次	星喜美男	菅原辰雄	山内孝樹	後藤清喜	山内昇一	村岡賢一	
認定第 1号	認定すべきもの	8	6	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	

※採決結果欄：(○)は賛成、(×)は反対。委員長は表決に加わりません。賛否同数の場合、裁決します。

8月臨時議会提出 議案一覧 5件

(専決処分の承認1件、条例1件、工事関係1件、字の区域変更1件、議員提出議案1件)

承認第 3号	平成30年度南三陸町一般会計補正予算(第2号)。
議案第 95号	町長等の給料の特例に関する条例制定(町長30%、副町長15%の減額)。→P.7
議案第 96号	長清水橋(上部工)橋梁災害復旧工事、6,642万円で東日本コンクリート株式会社と契約を締結。工事期間平成31年3月20日まで。
議案第 97号	被災市街地復興土地区画整理事業地内の字の区域変更について。→P.7
発議第 4号	消防防災施設災害復旧補助事業等調査特別委員会設置にかかる決議について。→P.7

9月定例議会提出 議案一覧 52件

(条例6件、工事関係6件、財産貸付・無償譲渡・取得21件、町道認定1件、任命1件、推薦1件、補正予算4件、決算認定・報告12件)

議案第 98号	塩水取配水施設設置及び管理条例制定。塩水管の全長は869.47m。施設利用可能箇所計17箇所(志津川漁港敷地内7箇所、まちびらき水産ゾーン10箇所)。→P.7
議案第 99号	行政組織条例の一部を改正する条例制定。危機管理体制を総務課におくもの。→P.7
議案第 100号	心身障害者医療費の助成対象の一部を改正する条例制定。
議案第 101号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定。→P.7
議案第 102号	指定居宅介護支援等の事業の人員と運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定。
議案第 103号	役場庁舎の建設が終了したことから、基金条例を廃止する条例制定。→P.8
議案第 104号	南三陸病院南側駐車場整備工事を(株)遠藤組と5,697万円で契約締結。工事期間平成31年2月28日まで。→P.8
議案第 105号	町道長清水線外1路線道路災害復旧工事を(株)高野組と5,292万円で契約締結。工事期間平成31年3月20日まで。
議案第 106号	志津川地区震災復興記念公園北側道路災害復旧工事を阿部藤建設(株)と1億1,556万円で契約締結。工事期間平成31年3月15日まで。→P.8
議案第 107号	広畑地区災害復旧(広畑橋)工事を(株)遠藤組と締結。延長17.0mから27.5mへ変更するなど631万円増額。→P.8
議案第 108号	志津川地区被災市街地復興土地区画整理事業他、業務委託変更契約をUR都市再生機構と42億8,983万円増額して締結。工事期間平成33年3月31日まで。→P.8
議案第 109号	志津川地区国道398号、県道清水浜志津川港線整備事業、業務委託変更契約をUR都市再生機構と768万円減額して締結。
議案第 110号	歌津伊里前(9か所)、管の浜(3か所)を国に無償貸付けをする。面積4,479㎡。→P.8
議案第 111号~129号	普通財産の無償譲渡について。下記のとおり譲渡する。→P.8

議案番号	地区名	譲渡先	種類	第120号	入谷	佐藤輪業商会	店舗
第111号	志津川	株式会社千葉商店	事務所等	第121号	志津川	宮城精工	作業場等
第112号	志津川	株式会社ヤマウチ	事務所等	第122号	歌津	千葉機械株式会社	作業場等
第113号	志津川	株式会社及善商店	事務所等	第123号	歌津	株式会社マルジン三浦水産	事務所等
第114号	歌津	有限会社大勝水産	作業場等	第124号	歌津	システム住器マキノ	事務所等
第115号	入谷	南三陸農業協同組合	会館等	第125号	入谷	佐藤水道	事務所等
第116号	歌津	佐信輪業商会	作業場等	第126号	歌津	阿部金物店	作業場等
第117号	歌津	小野造船所	作業場等	第127号	歌津	株式会社日幸商會	作業場等
第118号	歌津	有限会社カネサン三浦商店	作業場等	第128号	歌津	山庄建設株式会社	作業場等
第119号	入谷	すがわら接骨院	店舗	第129号	歌津	サンデン設備	作業場等

総務
常任委員会

「移住定住促進に積極的な 予算投入を」

平成30年7月2日、3日、高知県四万十町、土佐町において、移住定住促進と、地域おこし協力隊の取り組み状況について、担当者から聞き取り調査をおこなった。また、8月21日、当町の地域おこし協力隊について、担当課職員から聞き取り調査をおこなった。

調査の概要

四万十町では、にぎわい創出課担当職員から聞き取り調査をおこなった。移住定住促進については、当町でも実施している取り組みもあるが、移住相談対応、空き家調査、お試し滞在施設整備、中間管理住宅、移住支援住宅整備など、積極的な予算投入、事業展開が見られた。また、地域おこし協力隊も定住率が76.2%と高い実績があった。

て活動している点が特色であった。

本件については、移住定住促進の施策以外についても調査し、多角的な検討が必要であるため継続調査とする。



四万十町での聞き取り調査の様子

産業建設
常任委員会

「産業振興について」

平成30年8月20日、東日本大震災後に整備した圃場整備地区の生産状況について、町農林水産課職員から聞き取り調査を行った。

調査の目的

農業の慢性的な課題として、後継者・担い手不足があげられるが、東日本大震災後は農業機械の流失や居住地の変化に伴い、さらに顕著なものとなった。被災した沿岸部の農地は原形復旧・圃場整備事業により再整備されたが、作付けを再開した農地は少なく、国土保全・景観保全の観点からも影響を及ぼしている。よって、持続性のある農業を確立することが喫緊の課題と捉え、その農業振興施策を検討するため調査を行うものである。

調査の概要

被災した農地のうち、まとまりのある農用地区域6工区において圃場整備事業を実施し、一部を除き各工区とも組織化された営農組合により作付けが再開されている状況である。しかしながら、石礫除去や土壌改良、排水改良などが必要な圃場があり、作付け率が65%程度という状況でもある。当該事業は3

2年度までの期間であることから、早急な対応を講じなければならない。本調査については、全町的な課題である農業後継者・担い手不足、経営が成り立つ農業施策の展開等についても検討する必要があるため、継続調査とする。



持続性のある農業を

民生教育
常任委員会

「新たな教育環境の整備へ」

平成30年8月9日、コミュニティスクール導入に向けた取り組みと進捗状況について、町教育委員会教育総務課職員から聞き取り調査を行った。

調査の目的

少子高齢化が進むなか、将来を担う子どもたちの育成は重要課題である。子どもたちが安心して教育に励み、故郷に愛着や誇りを持ち、豊かな人格を形成することができる環境の整備や、

調査の概要

コミュニティスクールは、学校と保護者や地域住民がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、地域コミュニティづくりを進める仕組みである。来年度からの本格実施に向け準備を進めている入谷小学校の取り組みについて、進捗状況を調査した。本件については、子どもたちだけでなく教職員への教育環境の変化が及ぼす影響などについても調査し、検証を重ねる必要があるため調査を継続するものである。



コミュニティスクール導入へ

わたしの意見 あなたの提言

皆さんの考えをお聞かせください。

「未来に息づくわたしかな町づくりを」



稲刈 浅野 健仁さん

冬の寒さが厳しかった約七年半前の三月十一日。あの日の地震、津波の後、生活が一変すると共に、当時高校生だった私は学校再開と進路選択という狭間で、慌ただしい高校生活最後の一年を送った。私はその365日を不便ながらも、未完成な復興途上でありながらも、学校が新たに形作られていく瞬間を目に

してきた。その第一歩が校舎の間借りという措置だった。未曾有の災害ということはあったが、あの震災を経験した町だからこそできる議論、すべき事は多くあると思う。有事の際の近隣市町村との連携の回り方、当時の私たちのような子どもたちへの迅速なケアや教育環境の素早い再開と対応、それらに関わってくるライフラインの復旧マニュアル。災害に強い町づくりを進めるにあたって、やはり

議会の皆さんには様々なケースの想定、それを超えた町づくりをしていただきたい。

待ってはくれない町民の生活と子どもたちの成長。福祉的なものも大切にして、これからの防災社会の先頭に立っていただけるような南三陸の姿を議会に期待したい。

議会から

災害に備えて、議会でも発災時の行動指針を作るなどの対策をしています。未来の子どもたちが安心して暮らせるよう、これからも防災、減災の町づくりに取り組みます。

「6次産業化を仕事にするという選択肢」



入谷 西城 光之さん

農地を所有する農家が、農業従事者の高齢化による離農の増加や少子化によって後継者不足農業の採算性の厳しさなどで、その数は減り続けています。後継者不在のまま離農した農家の農地や農業従事者ではない子供が相続した農地などが、遊休農地（耕作が行われない農地）となり、その増加が問題になって

います。農林漁業の求人では、1次産業（生産）のみを行う事業者の求人が多いですが、近年は6次産業化に取り組み、さまざまな事業を展開する事業者の求人も増えています。6次産業化に取り組む事業者は、生産物の可能性を拡大するための新しいアイデアを常に求めています。そのため、「新たなことにチャレンジしたい」という人には、またとない職場環

境になるかもしれません。

農業には多くの可能性があり、創意工夫で大きなチャンスをつかめるかもしれません。6次産業化への取り組みも、この中山間地での農業経営が一つのポイントとなるのでは。

議会から

生産物に付加価値をつけることによって、楽しくやりがいのある生産性の高い農業が生まれたいと思います。議会においても、今後の農業を支えるための施策が必要かと考えます。

皆さん議会傍聴に来てください

次回の定例議会は12月を予定しています。

- 日程等は議会事務局にお問い合わせください。 TEL (0226) 46-1375
- ホームページは「南三陸町議会」で検索できます。

編集後記

本年もあと二ヶ月を残すのみとなり、実りの秋も終わりを告げ、朝晩の寒さが身に染みて健康管理が難しい季節になりました。

今年も全国各地において災害の多い年であり、私たちにとつて他人事のようににはとても思われません。

われわれ議員も一年が過ぎ、町民目線に立ち議会改革を目指してまいりました。9月の定例会においても活発に議論がなされ、議案すべてが議決、承認され、今後の町の復興完遂に向けて紛れもなく進んでおります。

議員も町民一人ひとりの声に耳を傾け意見を尊重し、議会に反映させてまいります。皆様方のご意見をお聞かせください。

佐藤 雄一
議会広報特別委員会

委員長 後藤伸太郎
副委員長 須藤 清孝
委員 倉橋 誠司

佐藤 雄一
千葉 伸孝
菅原 辰雄